



私たちの未来は、今日から始まる

国際会長 JOAN WILSON (カナダ)

「ワイズ運動を尊重しよう」

アジア地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)

「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」

西日本区理事 岩本 悟 (熊本西)

世界をみつめ、地域とあゆむ。

中西部部長 西野陽一 (大阪高槻)

osaka YMCA

1-5-6 TOSABORI NISHIKU OSAKA JAPAN

TEL 06-6441-0895

URL <http://www.geocities.jp/nishiys1986/index.html>

クラブ主題 : 「思いやり・感謝の気持ち」で仲間と楽しむワイズライフ 強調月間 : BF・EF

巻頭言

小山直則

今年8月の台湾国際大会には、世界各国から多くの方が参加されました。開幕式において、70カ国以上の国旗が壇上に掲げられました。ワイズメンズクラブの国際化が進んでいます。これは大変喜ばしいことですが、日本と台湾のIBC活動が今後衰退していくのではないかと思うことがあります。台湾や韓国とのIBC活動は、これまで日本語世代によって支えられてきた側面が大きかったと思います。日本語世代のメンバーは、高齢のために退会される傾向にあり、次の世代を育てていく必要があります。言語は意思疎通にとって重要です。IBC ナイト等の交流会において、テーブルごとに通訳者がいなければ密度の濃いコミュニケーションが難しいかもしれません。もちろん、身振り手振りで巧みに相手に言いたいことを伝えることも可能でしょう。しかし、正確な言語がなければ、約束事などにおいて、互いに誤解が生まれたりすることもあります。私は、日本語通訳者や日本語ができるメンバーを台湾において育成していくことをライフワークの一つにしていきたいと考えています。私は、これまで、大阪西クラブ、熊本西クラブ、大阪土佐堀クラブ、和歌山クラブを中心に連絡係を担当してきました。今後は、他クラブにも広げていきたいと思っております。ブリテンにIBCの名前が記載されていますが、実際、どのくらい交流が続けられているのでしょうか。連絡が事実上途絶えているクラブも少なくないように思います。直近の目標としては、大阪泉北クラブと台北A-LISTクラブのIBC締結を成功させることです。もう一つは、通訳者の派遣費用等の交流資金の調達に関することです。かつて、大阪ヴェクセルクラブは、果物販売の利益でクラブの活動資金を賄っていました。私は、台湾マンゴーを日本のメンバーに買っていただいて、これをIBCの費用に充てていこうかなと考えています。IBCの発展のため、皆さんにご協力いただければ幸いです。

会 長	内貴康之
副 会 長	柿島裕 藤岡孝輔
書 記	湯浅慎也 石野鳥雲
会 計	吉村周平 藤岡孝輔
会計監査	松本武彦
直前会長	清水誠治郎
連絡主事	樋上恵一

強調月間のポイント

Y'sメンは交流を通してもっと世界を感じましょう！ もっと世界と繋がりましょう！

国際・交流事業主任 森田美都子 (京都パレス)

私の好きな言葉

谷 正一

「人生に遅すぎるということはない。

60歳、70歳からでも、新たな挑戦はある。」

安藤百福 氏

例会のみどころ

今月はメンバースピーチです。石野 鳥雲メンによるスピーチで有馬温泉での経験から有馬の歴史等についてお話していただきます。

年会費の払い込みは下記へおねがいします

ゆうちょ銀行 408普通 5545985

問い合わせは吉村まで

9月例会出席率		9月例会出席者		ニコニコ		BF	
在籍者数	18 名	メン	12 名	9月例会	4000 円	切手	Kg
(内 広義会員	1 名)	メネット	7 名	今期計	44000 円	現金	円
出席メン	12 名	コメント	0 名	ニシファンド			
キーキャップ	1 名	ゲスト	1 名	9月例会	0 円		
出席率	72 %	ビジター	3 名	今期計	14500 円		
例会充足率	138 %	出席者計	23 名				

例会 : 毎月 第2木曜日 7時00分~9時00分 (出会・信頼・友情) 役員会 : 毎月 第3木曜日

9月例会報告

吉村周平

9月8日、大阪西クラブの例会が、クライトンホテルで開催されました。今回は、1階のレストラン奥の会場で、柿島さんのメンバースピーチ、アジア協会アジア友の会についてのお話し、学生時代1年間休学をされ、世界廻られ、国際的なボランティア活動に目覚められたとの事、アジア協会は、アジアの国に井戸を送る事により自立を支援する団体で、アジア会長のエドワーズさんとは、シンガポール駐在時代のアジア協会での繋がりで、西クラブへの入会のきっかけとなったとの事。

柿島さんのグローバルな一面が感じられるスピーチでした。また、清水メンより21世紀の杜で西クラブが支援したカンボジアのバッターバンみおつくし中学校の訪問の報告が、元メンバーの明さんも現地でも活躍されているとの事、一度例会にお呼びしたいものです。

当月は、メネット強調月間であった事から、ファンドがメネット会主催で出品も盛りだくさんで、大変盛り上がりました。また、9月22日開催のチャリティーランにむけて、土佐堀YMCAよりスタッフ、ユースリーダーも例会に参加、西クラブより1チーム分のエントリーフィーと、有志による支援金をお渡ししました。



9月 役員会報告

湯浅 禎也

日時：2016年9月15日

場所：ホテルクライトン新大阪

1) 9月例会の評価・反省

司会：清水誠治郎君

受付：谷、清水君

メン12名メネット7名 ゲスト3名ビジター1名

石野鳥雲・井上公男・柿島裕・清水誠治郎・谷 正一・内貴康之・畠平雅生 樋上恵一・福田貴仁・藤岡孝輔・湯浅禎也・吉村周平・井上佑起子・清水京子・谷千津子・畠平恵子・北村久美子・藤原年代・山本世津

子

大阪土佐堀YMCAより3名、今井利子

2) 報告事項

8月26日～28日 北海道十勝クラブ40周年

9月3日(土) 中西部部会・メネットアワー

9月2日(金) カンボジア訪問 清水さん

9月4日(日) 阪和部会(和歌山紀の川クラブ)

9月8日(木) 7時～例会(担当：柿島) 柿島君国際協力(アジア協会)について講演

9月11日(日) 京都部会(京都プリンスクラブ)

3) 予告事項 今後の予定

9月22日(木) チャリティーラン8:30～緑地公園(チーム柿島で参加)

(参加予定：柿島さん、藤岡さん、成田さん、石野さん、福田さん、補欠内貴)

10月1日(土) EMCシンポジウム15:00～土佐堀YMCA

10月2日(日) 九州部部会(ANAクラウンプラザH熊本)1万円

10月8日(土) びわこ部部会11:00～長浜港へ(琵琶湖汽船ピアンカ船上)1万円

10月13日(木) 大阪西クラブ第1例会19:00～(石野さん担当)

10月15日(土) 瀬戸山陰部会13:00～17:30岡山市(ピュアリティまきび)

10月20日(木) 大阪西クラブ第2例会18:45～クライトン1F

10月22～23日次期役員研修会(クライトン)

10月29日(土) 西中国部部会11:00～14:30山口県(いろり山賊)

11月3日(木) 土佐堀カーニバル11:00～14:00土佐堀YMCA

11月12日(土) 六甲部部会(西宮クラブ)

11月17日(木) 大阪西クラブ役員会18:45～(クライトン)

11月19日(土) 中西部第2回評議会(YMCA)

11月20日(日) 大阪西クラブ30周年記念例会(クライトン)

4) 審議事項

①チャリティーランへのクラブメンバー参加者の最終確認(柿島・藤原・成田・石野・福田・内貴)

②10月例会準備(担当石野さん)有馬温泉について、歴史など

③30周年記念例会の準備について確認(鳥居さんの講演料、詳細打ち合わせ日程他)9/29打ち合わせ

④土佐堀カーニバル参加内容(わたがし)他も行けるか確認

⑤12月以降の例会準備期間確認(早めに担当者に確認しておく!講演依頼も含めて)

⑥12月合同例会(土佐堀クラブ丹吾会長と会場相談中です)

⑦北海道への支援について(有志かクラブですか!)
討議の結果柿島さんにクラブからお見舞い金を持って
行ってもらう事に決定

YMCAニュース

樋上恵一

第36回HH国際キャンプ無事終了のお知らせ

8/8(月)~13(土)の期間、六甲山YMCA・グローバル・ラーニングセンターを中心に開催されました標記キャンプは、無事に終了いたしました。参加者からは、多くの称賛の声が寄せられ、今回もYMCAの使命に沿った有意義なキャンプでありました。参加者からの声(*8/12(金)振り返りプログラムより)・「最初は手話もわからず、他の国の人も交流できなかった自分が、リーダーをはじめ、ボランティアはもちろん、キャンパーから何度も声をかけられ、だんだんと心が開かれていき、プログラムを楽しめることができるようになった。今では、メールの交換もして、これからはずっと友達としてつながっていけるようになったことがうれしい。」・「国際手話をできるようになれば、もっとたくさん交流できることが実感できた。」

・「英語が喋られるようになりたい。」・「自分も世界に飛び出していける人になりたい。」など、ねらいに沿った意見がたくさん寄せられました。中には、「YMCAのスタッフになりたい。」と言ってきてくれるキャンパーもいました。

このたびは、皆様からの多くの支援に助けられたキャンプでした。また、報告会を持ちたいと思いますので、よろしく願いいたします。本当にありがとうございました。

第282回 早天祈祷会

日時…2016年10月21日(金)7:30~8:30

証し…大橋 昌美さん(大阪YMCAエイジングセンター事業長、YMCA国際文化センター 事業長)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

メネットコーナー

おひとり様

藤原 年代

五月六日に夫が亡くなりました。突然の死に唯呆然としているばかりで何も手につきません。特に夫婦仲が良かったわけでもなく悪かったわけでもない、空気の様なものだと思っていましたのに、やはり二人だけの五十七年間の結婚生活の重みをつくづく感じています。食事の支度にしろ自分一人の為になぞ作る気もおこらない。夫が亡くなって五カ月に成ろうとするのに、しなければならぬ事が山程あるのに。

身近な友人がご主人を亡くされてうつ病に成られた方が二人も、あの方がと思われるような方が。私もその仲間入りかと。こんな事を思っているとあの世の夫が「お前あほか」と言っている様です。早くといっても無理と思うので徐々におひとり様に慣れていきたいと思っております。

ちょっと一言

「日々、勉強。日々、試練。」

成田 豊

一見、同じような仕事をしているようでも、毎日のように、少し違う発見や学びがあります。司法書士・行政書士・不動産業を開業して8年目、今後も数十年これが続くのだろうか。

また、50歳代の女性事務員さん、通訳・翻訳ができる40歳代の外国籍の所員さんを採用しましたが、これまた、日々、試練です。

「法律の仕事に就きたい、資格勉強を始めました。」の言葉を受けて、期待したものの、忍耐の日々です。考え方(ポジティブシンキング、A方法がダメならB方法を試すなどを、なかなかできない)や仕事への取り組み方(依頼者から報酬を頂くことを前提に、できる限り依頼者の立場になって対処)を説教する日々です。

僕はまだまだ若造なので、「先輩方々のようになるためには、これらの試練等は通るべき道なのだろう」と、言い聞かせながら、前進しております。

早く、心穏やかに、多くの方々と仲良く楽しい有意義な日々を送っていきたいものです。みなさま、今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

みおつくしトウルボンロー中学校に思いを寄せて

清水誠治郎

2006年、CMCの代表・大谷氏から多くの地雷が埋もれて放置されているカンボジアの地に学校を建ててくれないかとの相談を受け、2008年クラブ会長を受けた時、このプロジェクトは胎動を始めました。

2009年、いまだに地雷撤去されていないが、有力な候補地があるので視察に来てほしいとの連絡があり“危険だから止めなさい”と言う家族の反対を押し切ってY君(元西クラブのメンバー)と現地へと出向きました。途中の悪路は想像を絶するもので、二日間グチャグチャに車に揺られながらも来たくないとの思いの旅でした。現地はタイ国境に近い、ペイポトの町からさらに35キロ北に入った、これがカンボジアの典型と思われるぐらい内戦の傷跡が生々しく残る貧村でした。けれどもこの国の悲惨な現実と状況をしり、国を興す為には教育・学校がどれだけ必要かを痛感できました。特にコミュニケーション(五ヶ村の共同体)の公聴会を開催して村民の進むほどの熱き思いを知り、学校を建てる約束をしました。

国から頂く候補地は約3万坪の広大な土地ですが、推定約400発(対戦車地雷も含めて)の地雷があり、完全に撤去するのに1年以上の月日が必要だとの説明を受けました。その期間中に必要な資金700万円をどのようにして集めるか思案しました。勿論、西日本区から多大のCS資金援助を頂きました。

地雷撤去も上手くいき、学校の建設が始まって数カ月経った時、とてつもない大きな事が起こりました。

それは村民の就学希望者が多すぎて、1校舎5教室では足りないのもう1校舎増設して欲しいとの要望でした。とても私達の手には負える金額ではありません。ユネスコに援助を申し込み約4万ドルの援助を頂きました。こうして無事、2010年12月に2校舎10教室の地方最大の中学校は完成にこぎつけました。学校が完成した後、東日本大震災や熊本地震等等日本中で不幸な天災がたて続きに発生して、その対応に精一杯でした。一昨年中学校から県道までの道路が非常に困った状態で工事費の一部をと言う事で、1000ドルを寄贈したのみで支援していませんでした。今年、取引先の商社からカンボジアの招待旅行の話があり、それに便乗させて頂き商社のプログラムには参加できないが建てた学校のその後を見たいとの希望を伝えると快諾があり今回の訪問が出来ました。プノンペンで勤務(国際交流基金アジアセンター)する明君(元西クラブメンバー)と連絡を取り合い、一緒に行ってくれる事になった。9月2日彼の飛行機に多少のトラブルはあったものの夜10時過ぎには会う事が出来夜半過ぎまで彼と飲み食いしながら、同じ志を持ちカンボジアに教育をとの思いと思いでを語り合う事が出来、素晴らしい夜を過ごす事が出来ました。翌朝6時過ぎチャーターした車で一路トゥールポンローを目指した。シムリアップ〜シソボン〜ペイポトへの道は以前、二日かかった道を車は80マイルのスピードで走る事が出来るほど中国の援助でインフラの整備が進んでいる。途中シソボンでお茶時間を持てるぐらいの余裕である。10時過ぎには中学校に到着し、二人で歩いて校門をくぐる時、感慨と感激のあまりハグしあった。学校は雨期休みで子供たちは一人もいなかったがコミュニンの村民が警備管理をしていた。事情を説明するとその村民がハグしてきて感謝の意を伝えられた。10月の初旬から学校が始まりますので、是非その季節に来て下さい、校長に伝えておきますとの事でした。道路事情が極端に良くなっているので、機会を作り大阪西クラブの行事として、多くの人達と再度訪問する事を明君共々確認し合ってこの地を後にした。

ブリテン 11月号担当

- 巻頭言：藤岡 (25字25行以内)
 - 例会報告：谷 (500字程度)
 - 私の好きな言葉：清水
 - ちょっと一言：吉村 (25字22行)
 - メネットコーナー：井上メ (25字22行)
 - YMCAだより：樋上連絡主事 (25字20行)
- 締切：10月21日厳守 成田君迄、送付をお願いします！

10月例会プログラム

日時 10月 13日 (木) 午後7時～9時
場所 ホテルクライトン新大阪
会費 3,000円

		司会 福田貴仁君
1)	開会宣言・点鐘	内貴 康之 会長
2)	クラブソング	一 同
3)	会長挨拶	内貴 康之 会長
4)	ゲストビジター紹介	司 会
5)	私の好きな言葉	谷 正一君
6)	食前感謝	谷 正一君
7)	晩 餐	一 同
8)	インフォメーション	石野 鳥雲書記
9)	YMCA ニュース	樋上恵一連絡主事
10)	メンバースピーチ	石野 鳥雲君
11)	誕生祝・結婚記念日のお祝い	内貴会長
12)	ニコニコ・西ファンド	松本ファンド委員
13)	各種報告	各委員担当
14)	YMCA の歌	一 同
15)	閉会点鐘	内貴 康之会長
16)	コーヒータイトム・懇親会	一 同

受付・吉村・島平の両君・

HAPPY BIRTHDAY

おめでとうございます	誕生花
8日 小山 直則君	トーチリリー
27日 湯浅禎也君	グリーンネックレス
31日 成田 豊君	イブニングスター

WEDDING ANNIVERSARY

今月はございません

活 動 予 定

10月

- 10月1日(土) EMCシンポジウム 15:00～
土佐堀YMCA
- 10月13日(木) 7時～西クラブ例会 (担当：石野)
ホテルクライトン新大阪
- 10月20日(木) 西クラブ役員会 18:45～
ホテルクライトン新大阪
- 10月22～23日次期役員研修会 (クライトン)

11月

- 11月3日(木) 土佐堀カーニバル 11:00～14:00
- 11月17日(木) 大阪西クラブ役員会 18:45～ (クライトン)
- 11月19日(土) 中西部第2回評議会 (YMCA)
- 11月20日(日) 大阪西クラブ30周年記念例会 (クライトン) 12:00～